

中小企業知的財産金融促進事業

平成30年度予算額 1.5億円（1.3億円）

事業の内容

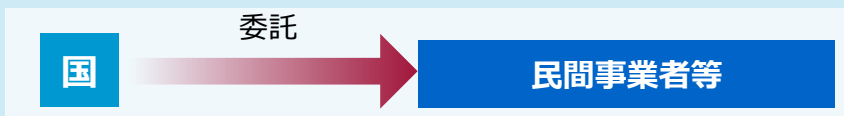
事業目的・概要

- 中小企業の知財を活用したビジネスの価値・評価を「見える化」して、金融機関からの融資等につなげる包括的な取組を実施します。
- 調査会社が中小企業の知財を活用したビジネスの価値・評価を「見える化」した評価書を作成し、知財の専門人材が不足している金融機関に提供し、融資判断等の際に同ビジネスが適切に評価されることで、中小企業への融資等を促します（知財ビジネス評価書作成支援）。
- 中小企業の知財に注目した金融機関の融資活動等を啓発・普及するため、シンポジウムの開催や知財金融マニュアルの作成等の環境整備を行います（啓発・普及活動）。

成果目標

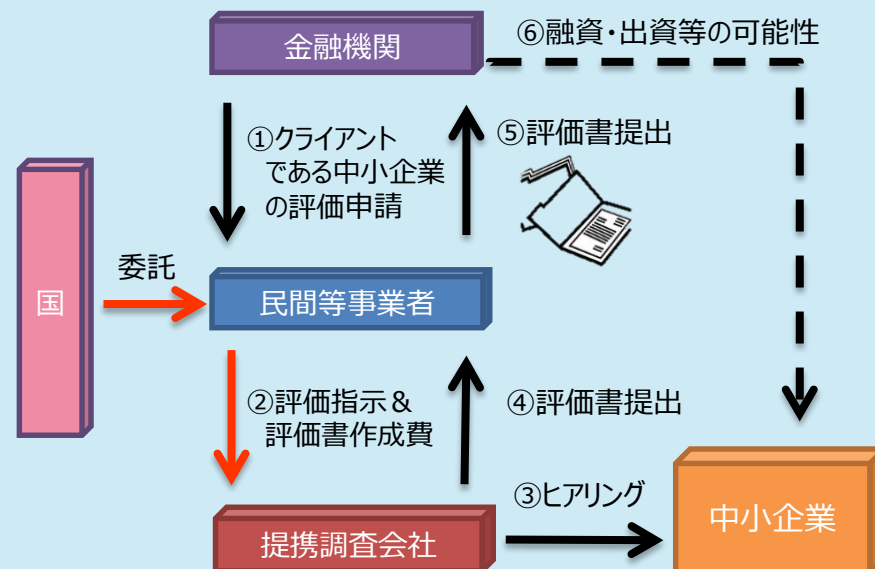
- 平成27年度から平成30年度までの4年間で、地域金融機関等（地方銀行・信用金庫・信用組合・地域金融機関系のベンチャーキャピタル）のうち、47都道府県の220機関に普及させる。

条件（対象者、対象行為、補助率等）



事業イメージ

- 知財ビジネス評価書作成支援
地域金融機関等からの申請により、そのクライアントである中小企業の知財ビジネス評価書を作成し、提供します。



- 啓発・普及活動

知財ビジネス評価書を活用した融資等の成功事例や支援機関による取組等を紹介するシンポジウムの開催や知財金融促進のためのマニュアルやパンフレット等を作成します。